

コートジボワール月報(2017年12月)

主な出来事

【内政】

- 12月5日, 連立与党RHDPは, 統一政党RHDP創設に向けたハイレベル委員会を設置した。
- 12月20日, 閣議がヤムスクロで開催され, 上院議員選挙に関する法案を承認した。

【外政】

- 12月16日, 第52回ECOWASサミットでブル産業・鉱山大臣が次期ECOWAS委員長に選出された。
- 12月22日, ウワタラ大統領はアビジャンでタミーム・カタール首長と会談した。両国は, 航空サービス, 若者, スポーツに関する3協定及び文化協力に関する覚書を締結した。

【経済】

- 12月5日, コネ経済・財政大臣と米Millennium Challenge Corporation (MCC)のKim第一副総裁は, 対コートジボワールMCCコンパクトプログラムの実施条件に関する合意書に署名した。
- 12月5日, 世銀は対コートジボワール融資1億2,500万米ドルを承認した。
- 12月8日, ゴン＝クリバリ首相, 川村大使出席の下, ササンドラ(南部)において漁場の船着場整備及び中央市場建設の起工式が執り行われた。
- 12月21日, 国民議会の承認により2018年予算6兆7,560億CFAフラン(約1兆3,512億円)が成立した。

1 内政

- 12月5日, 連立与党RHDPは, コミュニケで統一政党RHDP創設に向けたハイレベル委員会を設置したことを発表した(ランテール紙, ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙, ノール・スッド・コティディアン紙)。
- 12月8日, 治安部隊は, 西部マンの県庁前でデモを行おうとしていた軍に統合されなかった元FN戦闘員約100名を解散させた。同戦闘員は, 複数の閣僚がマンで開催された伝統的な祭りに出席するため県庁を訪問している機会を狙い, 手当の支払いを要求するデモを行うつもりであった(ランテール紙)。
- 12月12日, フェリックス・ウフェ＝ボワニ大学の教員・研究員労働組合(CNEC)は, 2015年から2016年の超勤手当を求めストを行った(フラテルニテ・マタン紙, ノートルヴォワ紙)。
- 12月19日, リ・バカヨコ高等教育・科学研究大臣は, CNECによるストで休講になっていた授業が再開された旨発表した。同大臣は, 未払いの超勤手当の支払いや研究奨励金の支払い計画策定などの政府の義務を履行する旨説明した(フラテルニテ・マタン紙)。
- 12月19日夜間, 武装集団が中西部ダロアの警察署を襲撃し, 留置所に拘留されていた者を脱走させた後, 警察官の武器を奪って逃走した(ランテール紙, ノール・スッド・コティディアン紙)。
- 12月20日, 閣議がヤムスクロで開催され, 上院議員選挙に関する法案が承認された(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。
- 12月26日, 重罪院は, 2012年6月に西部で7名のニジェール人平和維持部隊含む15名の

暗殺を共謀したとして、Hubert Oulaye(バグボ政権下の元公務員大臣)及びDjiré Maurice(に対し20年の懲役刑を科した(フラテルニテ・マタン紙, ノートル・ヴォア紙, ル・パトリオット紙, ヌーボー・レベイユ紙, ノール・スッド・コティディアン紙)。

●12月31日, ウワタラ大統領は新年に向けた談話を発表し, 2017年の成果を総括するとともに, 2018年の展望(治安, 保健, 社会活動, 経済, 経済インフラ, 外交及び地方・上院議員選挙の実施)を述べた(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙, ランテール紙, ノール・スッド・コティディアン紙)。

2 外政

●12月7日, ウワタラ大統領はエジプトを訪問し, アフリカ大陸における貿易と投資の促進を目的としたアフリカ・フォーラムに出席した(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月12日, アモン＝タノー外相は, Tang Weibin 当地中国大使から中国・コートジボワール友好賞を授与された(フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙, ノール・スッド・コティディアン紙)。

●12月12日, ウワタラ大統領はパリで開催された「One Planet Summit」に出席した(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月16日, アブジャで開催された第52回ECOWASサミットでブル産業・鉱山大臣が次期ECOWAS委員長に選出された。同大臣は, 2018年3月からECOWAS委員長として4年間の任期を務めることになる(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月19日, ウワタラ大統領はアハマド・アハマド・アフリカ・サッカー連盟会長の表敬を受けた。同会長は, 2021年アフリカ・ネーションズ・カップがコートジボワールで開催されると述べた(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月22日, ウワタラ大統領はアビジャンでタミーム・カタール首長と会談した。両国は, 航空サービス, 若者, スポーツに関する3協定及び文化協力に関する覚書を締結した(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙, ノール・スッド・コティディアン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月23日, ウワタラ大統領はアビジャンでカバ・セネガル外相の表敬を受け, リビアで移民が奴隷の扱いを受けている問題及び安保理改革に関し協議した(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙)。

3 経済

●12月2日, ゴン＝クリバリ首相はダロア(中西部)で, ヤムスクロ(中部)とダロアを結ぶ道路(ブアフレ経由, 全長146km)の改修工事の起工式を執り行った。なお, 右工事の費用(670億CFAフラン(約134億円))は全額国家が負担する(フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙, ノール・スッド・コティディアン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月4日, コートジボワールとブルキナファソ両国の運輸大臣は, アビジャンでアビジャン(コートジボワール)・カヤ(ブルキナファソ)間を結ぶ鉄道改修工事の起工式を執り行った。右工事の費用(2,624億CFAフラン(約525億円))は Bolloré Africa Logistic グループの SITARAIL(アフリカ

国際運輸鉄道)社が負担する。工期は8年で、鉄道網の改修や設備の近代化を行う(ランテール紙)。

●12月4日、ウワタラ大統領はアビジャンで第19回アフリカ地域エイズ・性感染症国際会議(ICASA)の開会式を執り行い、2020年にエイズ感染率を1%にまで削減するため、エイズ対策に210億CFAフラン(約42億円)を投じることを発表した。UNAIDSによると、コートジボワールのエイズ感染率は2012年の3.7%から2016年には2.7%へ減少している(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙、ル・ヌーボー・レベイユ紙、ノール・スッド・コティディアン紙、ル・パトリオット紙)。

●12月5日、コネ経済・財政大臣と米 Millennium Challenge Corporation(MCC)のKim 第一副総裁は、対コートジボワールMCCコンパクトプログラムの実施条件に関する合意書(PIA)に署名した。若者の能力強化と企業の生産性強化に関する案件及び道路に関する案件の実施が予定されている(フラテルニテ・マタン紙、ル・ヌーボー・レベイユ紙、ル・パトリオット紙)。

●12月5日、グランバッサムでコートジボワール・中国友好 Lycée d'Excellence(当館注:コートジボワールの優秀な生徒を受け入れる公立高校)の起工式が開催された。ダンカン副大統領、Tang 中国大使等が出席した。工期は23か月で、工費は中国の無償資金協力131億CFAフラン(約26億円)、コートジボワール負担16億CFAフラン(約3億円)、計147億CFAフラン(約29億円)となっている(フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙)。

●12月5日、世銀はコートジボワールへの1億2,500万米ドルの融資を承認した。持続可能な成長を促進し、ショックに対する経済の回復力を強化することを目的に、特に教育、エネルギー、カカオ等の分野に焦点があてられている(フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙)。

●12月8日、川村大使は、ゴン＝クリバリ首相と共にササンドラ(南部)で漁場の船着場整備及び中央市場建設の起工式に出席した。右案件の事業費153億7千万CFAフラン(約30億7,400万円)のうち約133億CFAフラン(26億5,900万円)が日本の無償資金協力によるものである(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙、ル・パトリオット紙、ル・ヌーボー・レベイユ紙)。

●12月8日、バカヨコ国務・国防大臣と Tang 中国大使は、ヴリディ所在のコートジボワール海軍部隊にて、中国による巡視船贈与の署名を行った。この巡視船は、航海用機器・通信機器を備えており、4日間の連続航行が可能である(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙、ル・パトリオット紙)。

●12月14日、閣議にて、アビジャンのココディ湾整備計画において、アフリカ経済開発アラブ銀行(BADEA)及びイスラム開発銀行(IDB)から総額1,652億CFAフラン(約330.4億円)の融資を受けることが決定された。また、職業訓練プロジェクトのためIDBから総額87億CFAフラン(約17億円)の融資を受けることについても決定された(フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙)。

●12月20日、閣議にてコーヒー豆の生産地買付価格を750CFAフラン(約150円)/kgとすること等が決定された(フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙)。

●12月21日、コートジボワール政府は、英・米企業を含む2つの企業連合と7件の石油生産分

与契約を締結した(フラテルニテ・マタン紙)。

●12月21日, 国民議会の承認により2018年予算6兆7, 560億CFAフラン(約1兆3, 512億円)が成立した。税収3兆CFAフラン(約6, 000億円), 金融市場からの調達1兆3, 100億CFAフラン(約2, 620億円), 外部パートナーからの支援1兆2, 850億CFAフラン(約2, 570億円)が見込まれている(ノール・スッド・コティディアン紙)。

●12月22日, ウワタラ大統領はベティエ(東部)でコモエ川に架かる橋(全長189m, 幅10m, 車道2車線, 歩道2本)の開通式を執り行った。本件によりベティエ県とアベングル県やアゾペ県とのアクセスが改善されることになる。工費80億CFAフラン(約16億円)は仏債務免除・開発契約(C2D)による支援(フラテルニテ・マタン紙, ル・ヌーボー・レベユ紙, ノール・スッド・コティディアン紙, ル・パトリオット紙)。

●12月26日, ダンカン副大統領は11日からの米・ブラジル訪問を終え, ブラジルとの関係では債務免除(2018年3月までに実現見込み), 飢餓対策センター建設, 米との関係では Hershey 社とのカカオ加工・流通に関する協定締結等の成果を報告した(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。

(了)